平成27年度　仙台東高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点	かかわる	もとめる	はたす		かかわる	もとめる	はたす		かかわる	もとめる	はたす		かかわる	もとめる	はたす		かかわる	もとめる	はたす
各教科指導目標 国語		○	○	地理歴史		○	○	公民		○	○	数学		○	○	理科		○	○
言語文化に対する理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、総合的な言語能力を養う。				我が国の歴史・地理の理解のもと、諸外国の文化・その背景を理解し、言語活動を重視し、国際理解を深める。国際社会の有為な形成者の一人となる資質を養う。				現代社会のしくみを理解し、言語活動を重視し、先哲の考えを取り入れながら、他者の尊重・主体的な生き方を模索する態度を養う。				数学的活動を通して、様々な事象を数学的に考察し、表現する能力を高め、数学的根拠に基づいて判断する力と問題解決能力を育てる。				科学的な自然観を総合的に身につけることにより、自然と人間の密接な関わりを探求し、自然災害や環境問題に対応できる能力を育成する。			
保健体育	○	○		芸術	○		○	外国語	○		○	家庭	○	○	○	情報	○	○	○
心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって健康の保持増進を図り、明るく豊かで活力ある生活を育む態度を育てる。				芸術の幅広い活動を通して，生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに，感性を高め，芸術の諸能力を伸ばし，芸術文化についての理解を深め，豊かな情操を養う。				外国語を通して、外国の文化に対する関心を深めるとともに、情報や考えを適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う。				社会と家庭とのかかわりについて理解を深め、生活に必要な知識と技術を取得させ、男女が協力して生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。				情報化が社会に及ぼす影響と情報モラルを理解させる。さらに、情報技術を適切に活用する能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。			

指導内容	学年共通	かかわる	もとめる	はたす	各学年指導目標	
	① あいさつの励行	◎			1年	○新しい環境に適応するとともに他者との望ましい人間関係を構築する。 ○新たな環境の中で自らの役割を自覚し、積極的に役割を果たす。 ○職業や学問に対する理解を深め、自分の将来像を描く。
	② 清楚なみだしなみ			◎		
	③ 朝学習の徹底		○	◎	2年	○他者の価値観や個性を理解し、自分との差異を認めつつ受容する。 ○学習活動を通して自らの勤労観、職業観の形成を図る。 ○自分の将来像を見据えて志望学部・学科を検討する。
	④ 清掃活動の徹底	○		◎		
	⑤ 週末課題の提出			◎	3年	○自分の能力・適性を的確に判断し、卒業後の進路を決定する。 ○進路実現のために取り組むべき課題は何かを考え、実行に移す。 ○理想と現実の葛藤を通して、困難を克服するスキルを身に付ける。
	⑥ 国際理解の推進		◎			

	指導内容	ねらい	指導教科等	実施時期	時数	かかわる	もとめる	はたす
1年	学習状況調査（スタディサポート）	学習習慣・意識生活状況を振り返り、高校生活のスタートにあたっての目標をたてる。	総学	4月	4		◎	
	新入生オリエンテーション	高校における具体的な学習方法をや生活の仕方などについて学ぶことにより、学習習慣の早期確立を図る。	総学・特別活動	4～6月	9	○	◎	
	キャリアセミナー①（講演会）	職業と大学の学部学科との関わりを知り、自分にとって、どのような進路がよいかイメージする。	総学	5月	2	○	○	
	職業研究	興味ある職業について生徒自らが調べ、職業に対する理解を深め、社会との関わりを意識する。	総学	5～7月	5	◎	○	○
	国際交流会	世界と世界の人々に関する理解を深め、同時に日本人である自分自身を見つめさせ、地球市民となる資質を養う。	総学	7月	1		◎	
	課題解決学習・小論文	現代社会の諸問題に関して問題意識を持ち、具体的な文章として表現する力を養う。	総学	9月・2月	2		◎	
	国際講演会	国際的な活動をしている講師のライフストーリーや体験を通して、国際的な視野を広げる。	総学	10月	2		◎	
	大学模擬授業	様々な分野の講義を体験することにより、学問への啓発を行い、進路意識の高揚を図る。	総学	11月	2	○	◎	
	キャリアセミナー②（少人数セミナー）	様々な分野で活躍している社会人の話を聞くことにより、職業や生き方について探求するきっかけとする。	総学	12月	2	◎	○	
2年	学習状況調査（スタディサポート）	学習習慣・意識生活状況を振り返り、2学年のスタートにあたっての目標をたてる。	総学	4月	4		◎	
	学問研究	学問や研究の意義について、社会との関わりを知りを、進路達成に向けて前向きな姿勢を育てる。	総学	5～7月	5	◎	○	○
	進路集会	「大学入試まで、あと1年」を意識させ、今何をしなければならないか、自覚する。	総学	5月・12月	2	○	○	
	国際交流会	多文化共生社会についての理解を深め、同時に日本人である自分自身を見つめさせ、地球市民となる資質を養う。	総学	7月	1		◎	
	課題解決学習・小論文	現代社会の諸問題に関して問題意識を持ち、具体的な文章として表現する力を養う。	総学	9月・2月	2		◎	
	国際講演会	国際的な活動をしている講師のライフストーリーや体験を通して、国際的な視野を広げ、自らの進路を考える機会とする。	総学	10月	2		◎	
	大学模擬授業	様々な分野の講義を体験することにより、学問への啓発を行い、進路意識の高揚を図る。	総学	11月	2	○	◎	
3年	学習状況調査（スタディサポート）	学習習慣や意識生活状況を振り返り、3学年のスタートにあたっての目標をたてる。	総学	4月	4		◎	
	進路集会	進路目標を定め、1年間の受験スケジュールを確認し、これから何をしなければならないか、自覚する。	総学	4月	1	○	○	
	進路講演会（進路別）	自分の進路に関する分野の講話を聞くことにより、進路意識の高揚を図る。	総学	5月	2	○	○	
	進路別学習（現代を知る）	現代社会の諸問題に関して、資料を読み、問題意識を持ち、自己の考えを表現する力を養う。	総学	5～11月	12	○	◎	○
	課題解決学習・小論文	現代社会の諸問題に関して問題意識を持ち、具体的な文章として表現する力を養う。	総学	6月	1		◎	
	国際交流会	グローバル社会に必要な知識やスキルについて考え、同時に日本人である自分自身を見つめさせ、地球市民となる資質を養う。	総学	7月	1		◎	
	国際講演会	国際的な活動をしている講師のライフストーリーを通して、国際的な視野を広げ、将来の自分の生き方について考察する。	総学	10月	2		◎	
				合計時数	70			